

### 1 成田山新勝寺境内と成田山公園の景観

成田山新勝寺は、年間参詣客が1,000万人に及ぶ真言宗智恵堂の大本山です。広大な境内には、数々の国指定重要文化財である建造物を中心に、歴史的な景観が広がっています。また、東京ドーム約3.5個分(16万5000m<sup>2</sup>)にも及ぶ成田山公園では、梅・桜・蓮華・萩・紅葉など四季折々の花

本と水辺が織りなすやすらぎのある景観を楽しむことができます。

① 成田山新勝寺境内及び成田山公園(成田山成田1番地)  
 ② 有 成田山新勝寺ホームページ参照  
<http://www.naritasan.or.jp/visit/index.html>  
 ③ 京成成田駅西口・京成成田駅東口 徒歩10分  
 ④ 京成成田駅東口より千歳交通バス(京成成田線)成田山行「成田山」下車徒歩5分  
 ⑤ 京成成田駅東口よりJRバス三里線「多古」バス停行「成田山前」下車徒歩2分

### 2 成田山新勝寺と表参道の街並み景観

定登録有形文化財の三輪薬局に代表される昔ながらの建築物や街並み景観が保全されています。成田山新勝寺とのつながりを感じながら歩くことができます。

① 市道1号上町台(成田山新勝寺境内前)  
 ② 有料自転車駐車場 第一駐車場 23台 徒歩0分 第二駐車場 14台 徒歩1分  
 ③ 京成成田駅西口・京成成田駅東口 徒歩10分  
 ④ 京成成田駅東口より千歳交通バス(京成成田線)成田山行「成田山」下車徒歩5分

業師堂から新勝寺へ続く坂道の街並み景観です。平成8年度から現在まで、電線類地中化事業、伝統的建築物等修繕整備事業が行われ、因指

### 3 成田山新勝寺表参道の街並み景観

JR・京成成田駅から成田山新勝寺へ向かう表参道の街並み景観です。平成8年度から現在まで、電線類地中化事業、参道のセットバック事業及び建築物のファサード整備事業が実施されています。表参道に面した部分を門前部にふさわしい意匠・形態として歴史的な街並み景観の形成を目指しており、平成17年度都市景観大賞「美しいまちなみ優秀賞」を受賞しています。

① 市道新東門前線の一部  
 ② 有 京成成田駅西口・京成成田駅東口 徒歩1分  
 ③ 第三駐車場 14台 徒歩1分

### 20 成宗電車第一、第二トンネルの景観

成宗電車第一、第二トンネルは、明治43年12月に成田山門前から成田駅間、翌44年1月に成田駅前から宗吾間を結ぶ形で、当時千葉駅で初めて走った電車「成宗電車」の工造物として築造され、成田山麓の短い第一トンネル、市役所前の長い第二トンネルとなっています。成宗電車は、戦後の戦況により、運賃の値上げや乗客の減少を理由として政府の命令により、昭和19年に営業を停止しましたが、軌道敷は市道となり、2つのトンネルは現在も姿を変えず、人々の交通を支えています。明治、大正、昭和という激動の時代を経たトンネルは、本市の交通史を感じさせる景観として、市民に親しまれています。

① 市道新東門前線の一部  
 ② 有 京成成田駅西口・京成成田駅東口 徒歩10分

### 4 根木名川と街並みの景観

市の中心市街地を流れる根木名川は、住宅地や学校、成田山新勝寺への参道にも近く、「根木名川ふるさと川づくり事業」により親水護岸や遊歩道の整備が行われています。また、河川環境を保全するため、行政やボランティアによる定期的な清掃活動も行われています。整備された遊歩道から、街並みと河川が調和した景観を望むことができ、市民に親しまれています。

① 根木名川堤防遊歩道(西側橋〜堤防橋)  
 ② 有 有料自転車駐車場 徒歩0分  
 ③ 京成成田駅西口より千歳交通バス(三里線)多古・八日市行  
 ④ 京成成田駅東口より千歳交通バス(野毛半工業団地行)「成田山」下車 徒歩2分 「下町」下車 徒歩0分

### 6 花の回廊と河川の景観

国際空港都市の新たな観光資源として、取香川から根木名川で整備が進められている「花の回廊」は、桜の名所として市民に親しまれています。特に国道51号から開戸橋までの区間は、交通の便が良く、整備された散策路から、河川や集落と桜並木の良好な景観を眺めることができます。

① 取香川堤防散策路右岸(国道51号〜開戸橋)  
 ② 有 京成成田駅東口・東口より千歳交通バス(三里線)多古・八日市行  
 ③ 京成成田駅東口より千歳交通バス(野毛半工業団地行)「成田山」下車 徒歩2分  
 ④ 京成成田駅東口より千歳交通バス(大塚・小塚線)「開戸入口」下車 徒歩3分

### 9 船塚古墳と赤坂公園の景観

成田ニュータウン内にある赤坂公園の、船塚古墳とその周辺の公園景観です。成田ニュータウン周辺は、その昔公津ヶ原と呼ばれた古墳の多い地域で、現在でも大小35基の古墳が散在しています。その代表的なものがこの船塚古墳で、全長は85mあり、千葉県では数少ない前方後方墳です。古墳を中心とした広場は、地域の歴史を感じられる景観が広がることで、市民の憩いの場として親しまれています。

① 赤坂公園(成田市赤坂1丁目2番地)  
 ② 普通車 17台  
 ③ 京成成田駅西口・東口より千歳交通バス(京成成田線)下車 徒歩3分  
 ④ 京成成田駅東口・東口より千歳交通バス(成田山行)「外小代公園」下車 徒歩5分

### 17 松ノ下公園の自然林の景観

成田ニュータウン内にある松ノ下公園の自然林の景観です。松ノ下近隣公園は、正面入口の両側に多目的の広場になっており、その奥には、原形地形そのままの自然林が広がっており、散策路が設けられています。マツバシ、クマツツ、ケヤキ、シラカシ等様々な樹木の景観を楽しむことができます。

① 松ノ下公園(成田市中台3丁目7番地)  
 ② 有 京成成田駅西口より千歳交通バス(中台公園)下車 徒歩1分

### 22 後谷津公園の景観

成田ニュータウン内にある後谷津公園の池と森林の景観です。公園全体は、旧地形を生かした形となっており、調整池部分は、日本庭園的な要素も取り入れた造りとなっています。水辺の広場や多目的の広場、休憩広場など、様々な広場が整備されています。また、桜の木も多く、春には花見をする人で賑わいます。

① 後谷津公園(成田市中台2丁目23番地)  
 ② 有 京成成田駅西口より千歳交通バス(中台公園)下車 徒歩2分  
 ③ JR成田駅西口より千歳交通バス(成田山行)「赤坂公園」下車 徒歩2分

### 28 松崎川遊歩道から望む自然の景観

準用河川松崎川の堤防上をニュータウン中央線の歩道と一体となった安全で快適な歩行空間として利用できるよう、温かみのあるカラー舗装やベンチを設置し、あわせて階段状の親水護岸の整備を行いました。整備された遊歩道やベンチから、松崎川や周囲の自然と調和した景観を眺めることができます。

① 松崎川遊歩道  
 ② 有 成田スカイアクセス線 成田山駅より徒歩5分

### 30 取香川散策路から望む里山の景観

成田市駒井野に水面を築き、西へ流れる一級河川である取香川の堤防散策路から望む里山の景観です。堤防散策路途中にNPO成田さくら里の方々が整備している里山があります。里山には、河津桜(カワツツクラ)・啓翁桜(ケイウザクラ)・菜の花・ヒガバナが植栽され、季節に応じて様々な草木を鑑賞することができます。特に春の時期には、満開の桜や菜の花等を賞むことができます。

① 取香川散策路(国道51号〜真々田橋)  
 ② 有 京成成田駅東口より千歳交通バス(野毛半工業団地行)「東金山」下車 徒歩5分

### 10 公津原古墳群から望む印旛沼と市街地の景観

成田ニュータウン最北部に位置する外小代公園からの、印旛沼と市街地の景観です。この周辺は、その昔八代山宝徳寺の寺域でしたが、成田ニュータウンの整備とともに、通称「六角堂」と呼ばれる観音堂を残すのみとなりました。現在では、周囲を緑で囲まれ、周辺からの景観は、古くからの風土を感じられる景観として、また、地域のシンボルとして、市民に親しまれています。

① 外小代公園(成田市玉造2丁目1番地)  
 ② 普通車 26台  
 ③ 京成成田駅西口・東口より千歳交通バス(成田山行)「外小代公園」下車 徒歩5分

### 19 重兵衛スポーツフィールド中台の景観

重兵衛スポーツフィールド中台は、JR成田駅から徒歩10分と立地条件に恵まれた成田市中心的な運動施設です。陸上競技場をはじめ、体育館、野球場、テニスコートなどさまざまな施設を備えており、国際大会の事前キャンプ地にも使用されています。公園内の調整池周辺の園路からは、シダレザクラ、ソメイヨシノ、ニセアカシア、シダレヤナギ等の樹木の花のつやが感じられる景観を眺めることができます。

① 重兵衛スポーツフィールド中台(中台5丁目2番地)  
 ② 有 京成成田駅西口 徒歩10分  
 ③ 京成成田駅西口より千歳交通バス(東台公園)下車 徒歩3分

### 25 公津の杜公園の景観

公津の杜駅近くに位置する公津の杜公園の景観です。公園内には、調整池を利用した水生植物園や芝生の多目的広場が整備され、また、多くのバラや、園路には、桜の木が植えられており、四季折々の美しい花を楽しむことができます。

① 公津の杜公園(成田市公津の杜6丁目9番地)  
 ② 有 京成公津の杜 徒歩7分

### 18 旧学習院初等科正堂と森林の景観

学習院初等科正堂は、明治時代後期の学校建築で、国の重要文化財に指定されています。明治32年に、当時の東京市四谷区尾根町に講堂として建設され、昭和11年に講堂を新築するのにもない、印旛郡遠山村(現成田市)の小学校講堂として移築されました。西洋建築のデザインを取り入れながらも、日本の伝統的木造建築の技術を用いて造られた、堅実で落ち着いた趣のある建物とそれを取り囲む森林の景観は、歴史と自然の豊かさが感じられる景観として、多くの人に親しまれています。

① 旧学習院初等科正堂(成田市大1451)  
 ② 有 京成成田駅東口より千歳交通バス(成田山行)「成田山」下車 徒歩10分  
 ③ JR成田駅東口より千歳交通バス(成田山行)「成田山」下車 徒歩3分  
 ④ JR成田駅東口より千歳交通バス(成田山行)「成田山」下車 徒歩3分

### 11 宝徳寺観音堂と森の景観

成田ニュータウン玉造地区にある宝徳寺観音堂とそれを取り囲む森の景観です。この周辺は、その昔八代山宝徳寺の寺域でしたが、成田ニュータウンの整備とともに、通称「六角堂」と呼ばれる観音堂を残すのみとなりました。現在では、周囲を緑で囲まれ、周辺からの景観は、古くからの風土を感じられる景観として、また、地域のシンボルとして、市民に親しまれています。

① 宝徳寺観音堂(成田市玉造3丁目9番地、10番地)  
 ② 有 千歳交通バス(成田山行)「六角堂」下車 徒歩1分

### 31 麻賀多神社(本宮)と森林の景観

麻賀多神社(本宮)は、千七百余年、印旛国造(当時の大和朝廷の地方長官)であった伊都許命(イツコリミコ)が、現在の地に麻賀多神社大神として崇め、垂仁革命(ワカスヒノミコト)をおこし、以降近隣の麻賀多神社の本宮として、また地元の鎮守として広く市民の方々に崇められています。境内奥にある東日本の大杉(御神木)は、樹齢千三百余年、昭和十年、千葉県指定記念樹第一号に指定されました。古来より御神木には心霊が宿っていると信じられ、延命長寿の御利益を授かることでも有名です。また、アカガシ、ケヤキ、アカマツ、ヒメギ等、巨木が林立し、自然林の景観を楽しむことができます。

① 麻賀多神社(本宮)(台方1番地)  
 ② 有 京成成田駅西口 徒歩10分  
 ③ 京成成田駅西口より千歳交通バス(成田山行)「麻賀多神社」下車 徒歩1分

### 32 麻賀多神社(奥津宮)と紅葉の景観

麻賀多神社(奥津宮)は、田村社で平安時代の中頃に完成した「延喜式」に載っている由緒のある神社です。台方の麻賀多神社に対して、奥津宮と称されています。印旛国造(当時の大和朝廷の地方長官)であった伊都許命(イツコリミコ)によってこの地に祀られたと伝えられ、惟日命(ワカヒレミコト)をお祀りし、広く市民の方々に崇められています。神社の側には、その伊都許命の墳墓と伝えられる古墳があり、千葉県指定文化財に指定されています。境内に多くの樹木が自生しており、秋の季節には紅葉の景観を楽しむことができます。

① 麻賀多神社(奥津宮)(成田834番地)  
 ② 有 京成成田駅西口より千歳交通バス(成田山行)「麻賀多神社」下車 徒歩10分

### 21 坂田ヶ池総合公園の景観

JR成田線下総松崎駅から北へ約1キロメートルにある坂田ヶ池総合公園の豊かな自然の景観です。坂田ヶ池総合公園は、平成元年度ふるさと創生事業をきっかけとして、約5haの水面を有する坂田ヶ池を取り囲み、豊かな自然と水に親しめる市民の憩いの場として、整備された総合公園です。園内には、芝生広場、遊具のある森の遊び場、キャンプ場などがあり、行事の場には多くの人で賑わっています。季節に応じて様々な草花を鑑賞することができます。池の周りには、遊歩道が整備されています。

① 坂田ヶ池総合公園(成田市大1450番地)  
 ② 有 下総松崎駅 徒歩15分

### 14 下方浅間神社から眺める印旛沼の景観

本殿脇のベンチから、広い地平線、印旛沼と田園、豊かな自然を眺めることができ、良好な景観を眺めることができます。

① 下方浅間神社(成田市下方199番地)  
 ② 有 京成成田駅西口(北原線)「下方」下車 徒歩5分  
 ③ 京成成田駅西口(北原線)「下方」下車 徒歩6分

### 16 甚兵衛公園の松林と花畑の景観

春は菜の花、秋はコスモスと四季折々の花を楽しむことができる花畑から眺める、甚兵衛公園の松林の景観です。甚兵衛公園は、その昔遊船場、義兵・佐倉宗信(水内徳五郎)のために築かれて舟を出し、印旛沼に身を投じた渡し守の名をとった公園です。県立印旛手賀自然公園の一部に位置し、公園は松の木に囲まれています。この松の木は、昭和58年(1983)5月に日本の名松100選に指定されました。

① 甚兵衛公園(成田市北原1626番地)  
 ② 有 京成成田駅西口(北原線)「下方」下車 徒歩5分  
 ③ 京成成田駅西口(北原線)「下方」下車 徒歩6分

### 23 浅間池と森林の景観

浅間池は、身近な水辺環境と緑地の保全を目的とした千葉県の創設事業「水と緑のふさぎづくり」の助成を受けて平成7年度に整備されました。二つの池があり、ともに池の周囲には遊歩道が整備されています。現在では、松崎地区の住民により、定期的な池の清掃が行われ、地域での保全が行われています。池畔と浅間山麓の森林の景観からは、神秘的な佇まいが感じられ、訪れる人の憩いの場となっています。

① 浅間池(成田市松崎1994-1他)  
 ② 有 成田スカイアクセス線 成田山駅 徒歩10分

### 23 浅間池と森林の景観

浅間池は、身近な水辺環境と緑地の保全を目的とした千葉県の創設事業「水と緑のふさぎづくり」の助成を受けて平成7年度に整備されました。二つの池があり、ともに池の周囲には遊歩道が整備されています。現在では、松崎地区の住民により、定期的な池の清掃が行われ、地域での保全が行われています。池畔と浅間山麓の森林の景観からは、神秘的な佇まいが感じられ、訪れる人の憩いの場となっています。

① 浅間池(成田市松崎1994-1他)  
 ② 有 成田スカイアクセス線 成田山駅 徒歩10分

凡例

- 景観資産登録区域
- 景観資産登録場所と眺めの方向
- 所在地
- 駐車場情報
- バス停
- 駐車場
- 交通情報